

トレーニングメモ：新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の拡大におけるハートセイバー (Heartsaver®) コースの任意の指導変更



CPR & Emergency Cardiovascular Care

リリース日	2020年7月1日更新 <i>注記：このAHAトレーニングメモは、2020年4月30日付けCOVID-19におけるハートセイバーコースの任意の指導変更に関するトレーニングメモに優先します。</i>
目的	COVID-19の流行にあたり、ハートセイバースキルトレーニングの修正点についてAHAトレーニングセンターにガイダンスを提供します。
背景	<p>COVID-19の感染拡大により、CPRおよびファーストエイドのトレーニング中にウイルスにさらされる可能性に関する質問および懸念が生じています。</p> <p>AHAは、すべてのAHAトレーニングセンターおよびインストラクターに対して、世界保健機関 (WHO) のウェブサイトに掲載されている推奨事項に従うことを助言します。米国では、疾患予防管理センター (CDC)の推奨事項、およびCOVID-19の基本的な保護対策に関する最新情報を提供する国家、州、地方自治体の公衆衛生当局のガイダンスを参照してください。</p> <p>AHAの主な懸念は、AHAトレーニングネットワークおよびトレーニング中の人々の健康と安全であり、世界各地における感染拡大の最新情報を継続的に確認しています。COVID-19の感染を防ぐ最善策は、推奨される手順に従うことです。</p>
一般情報	<p>政府、都道府県、地方自治体が公表するガイドラインに従って、トレーニングセンターのリーダーは、トレーニングイベントを開催する前に、自らの裁量において地域の疾病感染リスクを評価し、感染を防ぐために必要な予防措置を講じる必要があります。</p> <p>推奨事項：</p> <p>AHAでは、COVID-19関連の制約により人工呼吸の練習とテストを行えない受講者に対して、練習とテストを後日提供することをトレーニングセンターに奨励しています。</p>

対面トレーニングを実施できるトレーニングセンターの場合は、コース管理において以下の調整を行ってください。

- 閉鎖および会合や集会について、国家公衆衛生ならびに都道府県および地方当局からの推奨事項に従うこと
- CPR トレーニング中の機器の除染に関する AHA の推奨事項、および次の追加要件に従うこと
 - すべての参加者は、コースの前後および軽食や食事休憩の前後に少なくとも 20 秒間石鹸と水で手洗いを行うなど、適切な衛生管理を実践してください。
 - インストラクターは、各生徒がマネキンを使用して練習またはテストを行った後は毎回、CDC の推奨事項に従って、アルコールベースのソリューションによりマネキンを除染してください。
 - フェイスシールドは使用しないでください。また、直接口対口人工呼吸の練習は実施しないでください。
 - 救助者 1 人体制のスキルを練習するときは、ポケットマスクおよび一方弁があれば各受講者に提供してください。コース中にポケットマスクを共有しないでください。
 - 可能であれば、トレーニング中は、[ソーシャルディスタンシング（社会的距離の確保）に関する WHO のガイダンス](#)に基づいて、マネキンを 1 メートル（3 フィート）以上離してください。

ハートセイバーコースのスキルテストに関する具体的なガイダンスを以下に示します。

- 胸骨圧迫の練習とテスト
 - 練習とテストに変更点はありません。
 - 衛生と距離確保に関する上記のガイダンスを引き続き使用してください。

- 人工呼吸の練習とテスト

- このウイルスは主に呼吸器飛沫を介して感染が拡大するため、AHA ではトレーニングセンターに対して、CPR スキルの人工呼吸の項目に関するスキル練習およびテストを省略することを許可しています。この項目には、胸の上がりを目で確認できる効果的な人工呼吸を毎秒1回、計2回行うという内容が含まれています。認知情報については引き続き通常どおりに指導し、練習部分は人工呼吸の模擬練習に変更してください。

- 人工呼吸の模擬練習：コース参加者は、マネキンの口と鼻をマスクなどの感染防護具で覆い、気道を確保するところまで実際に行ってから、「人工呼吸を毎秒1回、計2回行い、胸の上がりを目で確認する」と口頭で説明できます。

- 人工呼吸の練習とテストがどうしても必要な受講者に対して、トレーニングセンターには2つの選択肢があります。

- ポケットマスクと一方向弁があれば、これが受講者の練習とテストを行うのに最も費用対効果が高い最善の方法です。
- ポケットマスクと一方向弁がない場合は、1人の受講者専用の個人用マネキンを備えた CPR Anytime Kit を使用できます。

- ファーストエイドスキルの練習とテスト

- 感染防護手袋のはずし方

- ラテックス不使用の手袋がある場合は、引き続き通常どおりに練習とテストを行ってください。
- ラテックス不使用の手袋がない場合は、プラスチック製の手袋を使用したり、手袋なしでスキルを模擬することも認められます。

- 問題点の見つけ方
 - 受講者を2人1組にしないでください。社会的接触を避けるため、受講者は別の受講者ではなく、マネキンまたは仮想的な人でこのスキルを練習する必要があります。
- アドレナリン自己注射器の使い方
 - 受講者を2人1組にしないでください。受講者は自分の脚で練習する必要があります。
 - 受講者が変わるたびに、トレーナーは滅菌処置を受けてください。
- 止血法と包帯法
 - 受講者を2人1組にしないでください。受講者は自分の腕または脚で練習する必要があります。
 - ガーゼがない場合は布切れなどの再利用可能な代替品を使用できますが、必ず使用するたびに滅菌してください。
- 副子固定（任意）：
 - 受講者を2人1組にせず、自分の脚で練習させてください。
 - ガーゼがない場合は布切れなどの再利用可能な代替品を使用しますが、必ず使用するたびに滅菌してください。

これらの追加の予防措置は、AHAから追って通知があるまで実施する必要があります。AHAトレーニングポリシーの更新の可能性については、メールおよび [COVID-19 CPR and Resuscitation Resources \(COVID-19 CPR および蘇生に関するリソース\)](#) のウェブサイト に定期的に掲載される通知を確認してください。